

ふくほう だより



第114期 営業の中間ご報告
中間ミニディスクロージャー誌
2021年4月1日 ▶ 2021年9月30日

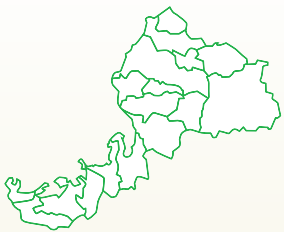
 ゆめBANK
福邦銀行

ふるさと福井県とともに

特集① これからのふくほうのサービス

特集② お客様のライフプランに寄り添った資産形成・資産運用をサポート

特集③ 住んでよし、訪れてもよしの福井 再発見 **第十二弾**
北陸新幹線エリアシリーズ② 福井駅前再開発



ふるさと福井県とともに

地域のお客さまとともに成長する銀行を目指して「粘り強く」、「たくましく」歩んでまいります。

皆さま方には、平素より福邦銀行をお引き立ていただき誠にありがとうございます。
ございます。

今般の新型コロナウイルス感染症に罹患された方々と、ご家族・関係者の皆さまおよび感染拡大により影響を受けられた皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。

このたび、株主の皆さま、ならびに地域のお客さまに、当行の活動実績や経営情報等の概要をまとめました第114期 営業の中間ご報告「中間ミニディスクロージャー誌」を作成いたしましたので、ご高覧賜れば幸いです。

当行グループは、経営強化計画等に基づく諸施策を確実に実践し取り組んでまいりました。引き続き「地域密着の徹底」を基本方針に、地域経済の活性化を通じて、「地域のお客さまとともに成長する銀行」を目指してまいります。

今後とも、変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2021年12月

取締役会長
三田村 俊文



取締役頭取
渡邊 健雄

経営理念

地域社会への貢献

私どもは幸せな人間生活と豊かな社会づくりに貢献することを銀行活動の使命とします。

健全なる経営

銀行の発展は、地域社会への貢献の証しであり、私どもの存在を可能とするため、より健全な経営に心がけます。

活力ある職場

私どもが人間として尊厳を勝ちとるための練成の場として、明るく活力ある職場づくりに努めます。

福邦の心

至誠の心

信頼の絆と責任を自覚し、お客さまにまごころを尽くします。

和の心

お互いの立場を理解し、喜びを分かち合う心を育てます。

進取の心

変化に対応する熱意と挑戦する心を養います。

共存共栄の心

お客さま第一に徹し、共存共栄の心で奉仕します。

CONTENTS

- P01 ふるさと福井県とともに／プロフィール
- P02 経営理念・福邦の心
- P03 新生「Fプロジェクト」のご紹介
- P05 **特集①** これからのふくほうのサービス
- P07 **特集②** お客さまのライフプランに寄り添った資産形成・資産運用をサポート
- P09 **特集③** 住んでよし、訪れてもよしの福井 再発見 **第十二弾** 北陸新幹線エリアシリーズ② 福井駅前再開発
- P11 業績ハイライト (単体)
- P12 中間財務諸表
- P14 株主の皆さまへ

プロフィール (2021年9月末現在／単体ベース)

| | |
|---------|--------------------------------|
| 名 称 | 株式会社 福邦銀行 The Fukuho Bank,Ltd. |
| 本店所在地 | 福井市順化1丁目6番9号 |
| 創 立 | 1943年11月5日 |
| 資 本 金 | 73億円 |
| 総 資 産 | 4,879億円 |
| 預 金 | 4,398億円 |
| 貸 出 金 | 3,250億円 |
| 自己資本比率 | 8.38% (国内基準) |
| 店 舗 数 | 39カ店 |
| 従 業 員 数 | 409名 |

Fプロジェクトのあゆみ



資本提携後も両行の2ブランドを維持することで、それぞれの強みを活かした金融グループとして一層の地域経済の持続的発展への貢献や、これまで以上に質の高いお客さま向けサービスの提供に努めてまいります。

| | |
|----------|------------------------------------|
| 2019年 9月 | 福井銀行との包括提携の検討開始 |
| 2020年 3月 | 地域経済の発展に向けた包括提携「Fプロジェクト」の締結 |
| 2021年 1月 | 資本提携に係る基本合意の締結および「Fプロジェクト推進委員会」の創設 |
| 2021年 5月 | 資本提携に係る最終契約の締結 |
| 2021年10月 | 普通株式による第三者割当増資を福井銀行が引受け |

新生『Fプロジェクト』のご紹介

両行をメインバンクとして利用する企業の比率が合わせて5割を超える、巨大な地元金融グループが誕生しました。



グループ体制について

両行は、1つの金融グループとして、シナジーの創出と効果の最大化を図りながら、一層の地域経済の持続的発展への貢献とこれまで以上に質の高いお客さま向けサービスの提供に努めてまいります。



これまで、両行による福井県を中心とする地域経済の持続的発展を目的とした包括提携のことを『Fプロジェクト』と呼んでおりましたが、これからは、両行グループを『Fプロジェクト』と称します。

『Fプロジェクト』には、福井銀行と福邦銀行が手を取り合い、両行グループのお客さまならびに福井県の持続的発展に貢献し、福井の未来(Future For Fukui)を創造していくためのプロジェクトという意味を込めております。

新体制までのあゆみ

福邦銀行、福井銀行は、2019年9月より包括提携の検討を開始し、2020年3月に地域経済の発展に向けた包括提携「Fプロジェクト」を締結いたしました。2021年1月には資本提携に係る基本合意の締結および「Fプロジェクト推進委員会」が創設され、同年5月資本提携に係る最終契約の締結を行いました。

10月1日に普通株式による第三者割当増資の引き受けを福井銀行が行い、福邦銀行を子会社化しました。

また10月1日にはA種優先株式を株式会社整理回収機構から取得し、公的資金を完済しています。

これからの営業体制について

両行は2つのブランドを維持し、これまで築き上げてきたそれぞれの強みを活かしながら、また、限られた経営資源を補完しながら、これまでどおり、それぞれのお客さまに対して営業活動を継続してまいります。

一方で、お客さまにとって有益である場合は、両行共同による提案やその他グループ会社によるサービス提供を検討していく所存であります。

なお、両行ではグループ内の情報を法令で定められた範囲内で共同利用し、高度かつ専門的な金融サービスの総合的な提供に活用していくとともに経営管理業務への利用により適切なグループ運営に努めてまいります。



お客さまのいっそうのご満足をめざして これからのふくほうのサービス

2021年10月より福邦銀行はグループとしての新スタートを切りました。
そこで「何が変わるの?」というお客さまの疑問にお答えします。



これからの
福邦銀行は
どうなるの?
どこがよくなるの?

法人のお客さまへ

中小企業・個人事業主の お客さまサポートが向上します

両行の連携によるコンサルティングの充実、
商談会・セミナーなど共同開催しています。



個人のお客さまへ

個人のお客さまに、より充実した 商品とサービスをご提供します

共同提案により、ご提供できる商品の
ラインナップやサービスもさらに豊富に
なり、いっそう便利にご利用いただけ
ようになります。また、効果的・効率的な
運営によるサービスの質の向上をめざして
いきます。

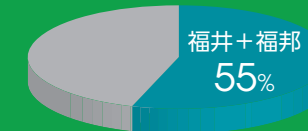


法人・個人のお客さまへ

地域経済に貢献します

福井県内の預金シェアが5割を超えるグループ
としてこれから北陸新幹線開通でも期待される
福井県の経済活性化に貢献していきます。

福井県内の預金シェア



福井県内の貸出金シェア



グループ化によりお客さまや地域社会にいっそう豊富なサービスをご提供し地域経済の向上に貢献します



北陸新幹線延伸を見据えた サービスの高度化・多様化によるGRP (地域内総生産) 増加への貢献

- 観光地域商社の共同運営
- 人材派遣・人材紹介会社の共同運営
- まちづくりの協働
- 地域内M&A・ビジネスマッチングの協働
- グループ会社の共同利用
- 協調融資の共同アレンジ

はじまっています *F*プロジェクト 人財交流



福邦銀行、福井銀行、両行のグ
ループ力向上のための人的な交
流もすでに始まっており、今後
は交流の効果によってさらなる
組織の活性化が見込まれます。

福邦銀行から「福井キャピタル&コンサルティング」へ出向 今村 省二さん

私は2020年7月から福井銀行（現在は、「福井キャピタル&コンサルティング」）へ出向し、親
族内・従業員承継と、M&A業務の習得に向けて活動を行っています。

その中で、福邦銀行・福井銀行それぞれのお客さまで後継者不在に悩んでおられる企業さま
と譲受けとを希望される企業さまとのマッチングに取り組んでおります。

これからも、事業承継をはじめとする法人コンサルティングの分野においてグループ力を発揮
し、地元・福井の経済活性化と、グループのサービス拡充に寄与してまいりたいと思います。



地域の持続可能な成長と幸福のために お客様のライフプランに寄り

福井県は幸福度全国1位。その幸福度が続いていくには、
地域の皆さま、お客さま一人ひとりの幸福に寄り添いながらサポートしていくことが大切と考えています。

お客様のライフプランに沿った 資産形成・資産運用をサポート

資産形成、資産運用から保険のご相談まで、高い専門性を持ったライフアドバイザーが、ご提案をいたします。



サポート内容

- 資産形成、資産運用のご相談から金融商品の販売
- 保険のご相談・販売 など

添った資産形成・資産運用をサポート

さまざまなローンをご用意し お客様のライフプランをサポート

お客様のライフスタイルと、ライフプランに合った商品をご提案。
インターネットからのお申込みは24時間可能です。



ローン専用フリーダイヤル
☎ 0120-687-294
月～金 9:00～17:00
(銀行窓口休業日を除きます)

ダイバーシティ社会の 実現を後押し



ふくいSDGsパートナーにも登録し、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指しています。

サポート内容

- LGBTQに対応した住宅ローンの取り扱いを開始
- ※ 住宅ローン商品について所得合算者・担保提供者に「同性パートナー」を加える改定を行いました。



ふくほうのライフサポート窓口をご活用ください!

フェニックス通り支店(ゆめプラザ)

土日、夜間のご相談も可能、ゆったりしたスペースで感染症予防対策にも配慮。実績あるライフアドバイザーがご対応いたします。ぜひゆめプラザをご利用ください。

住 所 〒910-0018 福井市市原1-5-2
受付時間 月～金 9:00～19:00 土・日曜日 10:00～17:00
定休日 祝日(土日の場合を除く) 年末年始(12/31～1/3)
☎ 0120-683-294

相談はお任せください
土日、夜間もご利用可能です!



NEW 敦賀支店が移転オープン 広い駐車場を完備! ご相談がより便利に!

2021年11月22日(月)、敦賀支店が移転オープンいたしました。駐車場を拡大し、より便利になりました。各種お手続き・ご相談に活用ください。



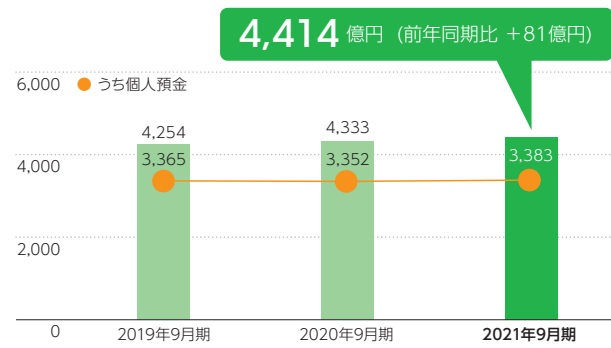
住 所 〒914-0058 敦賀市三島町2丁目1番6号
TEL (0770) 22-5522 (変更ございません)



業績ハイライト (単体)

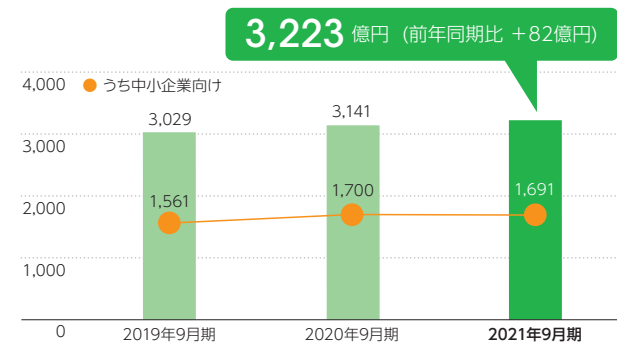
預金平均残高

(単位:億円)



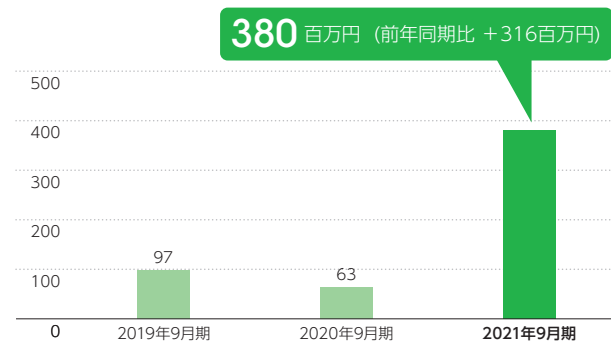
貸出金平均残高

(単位:億円)



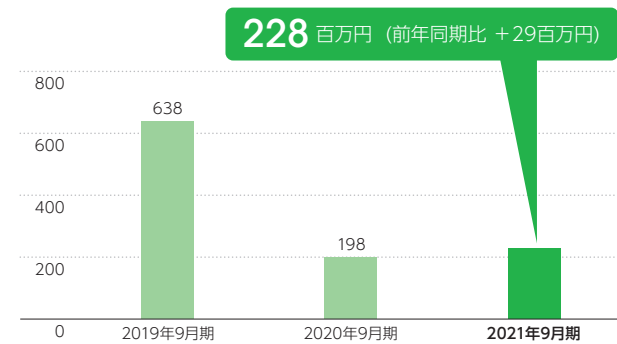
コア業務純益

(単位:百万円)



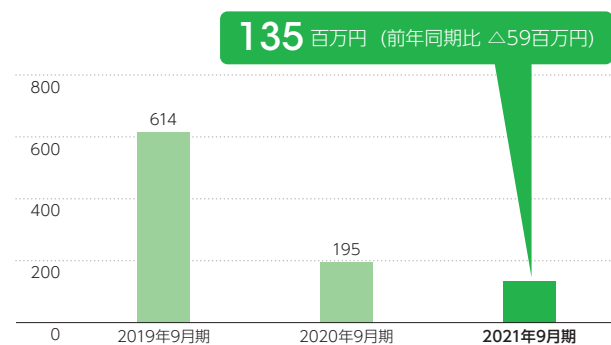
経常利益

(単位:百万円)



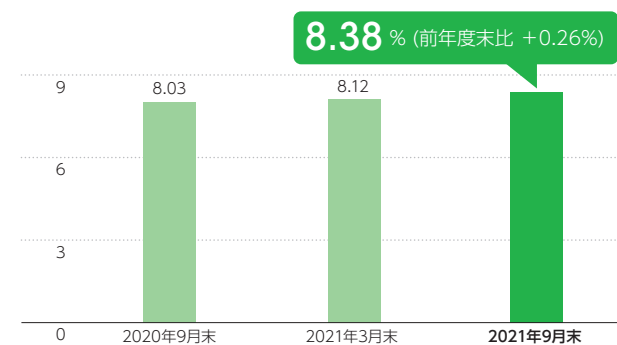
中間純利益

(単位:百万円)



自己資本比率

(単位:%)



第114期 中間財務諸表 (単体)

中間貸借対照表 (2021年9月30日現在)

| 科目 | 金額 (百万円) |
|--------------------|----------------|
| 資産の部 | |
| 現金預け金 | 78,161 |
| 有価証券 | 73,769 |
| 貸出金 | 325,087 |
| 外国為替 | 186 |
| その他資産 | 7,879 |
| 有形固定資産 | 4,269 |
| 無形固定資産 | 918 |
| 繰延税金資産 | 220 |
| 支払承諾見返 | 137 |
| 貸倒引当金 | △ 2,724 |
| 資産の部合計 | 487,906 |
| 負債の部 | |
| 預金 | 439,843 |
| 借入金 | 22,000 |
| その他負債 | 3,603 |
| 未払法人税等 | 79 |
| リース債務 | 84 |
| 資産除去債務 | 49 |
| その他の負債 | 3,390 |
| 賞与引当金 | 215 |
| 退職給付引当金 | 702 |
| 役員退職慰労引当金 | 104 |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 48 |
| 偶発損失引当金 | 36 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 399 |
| 支払承諾 | 137 |
| 負債の部合計 | 467,091 |
| 純資産の部 | |
| 資本金 | 7,300 |
| 資本剰余金 | 6,256 |
| 資本準備金 | 6,256 |
| 利益剰余金 | 6,598 |
| 利益準備金 | 507 |
| その他利益剰余金 | 6,090 |
| 繰越利益剰余金 | 6,090 |
| 自己株式 | △ 288 |
| 株主資本合計 | 19,867 |
| 其他有価証券評価差額金 | 237 |
| 土地再評価差額金 | 710 |
| 評価・換算差額等合計 | 947 |
| 純資産の部合計 | 20,814 |
| 負債及び純資産の部合計 | 487,906 |

中間損益計算書 (2021年4月1日から2021年9月30日まで)

| 科目 | 金額 (百万円) |
|---------------------|--------------|
| 経常収益 | 4,609 |
| 資金運用収益 | 2,981 |
| (うち貸出金利息) | (2,070) |
| (うち有価証券利息配当金) | (887) |
| 役員取引等収益 | 525 |
| その他業務収益 | 611 |
| その他経常収益 | 492 |
| 経常費用 | 4,381 |
| 資金調達費用 | 22 |
| (うち預金利息) | (20) |
| 役員取引等費用 | 459 |
| その他業務費用 | 731 |
| 営業経費 | 2,591 |
| その他経常費用 | 576 |
| 経常利益 | 228 |
| 特別利益 | 0 |
| 固定資産処分益 | 0 |
| 特別損失 | 62 |
| 固定資産処分損 | 0 |
| 減損損失 | 62 |
| 税引前中間純利益 | 165 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 88 |
| 法人税等調整額 | △ 57 |
| 法人税等合計 | 30 |
| 中間純利益 | 135 |

第114期 中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表 (2021年9月30日現在)

| 科目 | 金額 (百万円) |
|--------------------|----------------|
| 資産の部 | |
| 現金預け金 | 78,161 |
| 有価証券 | 73,400 |
| 貸出金 | 325,246 |
| 外国為替 | 186 |
| その他資産 | 8,274 |
| 有形固定資産 | 4,269 |
| 無形固定資産 | 919 |
| 繰延税金資産 | 198 |
| 支払承諾見返 | 137 |
| 貸倒引当金 | △ 2,806 |
| 資産の部合計 | 487,987 |
| 負債の部 | |
| 預金 | 439,619 |
| 借入金 | 22,000 |
| その他負債 | 3,761 |
| 賞与引当金 | 218 |
| 退職給付に係る負債 | 629 |
| 役員退職慰労引当金 | 104 |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 48 |
| 偶発損失引当金 | 36 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 399 |
| 支払承諾 | 137 |
| 負債の部合計 | 466,956 |
| 純資産の部 | |
| 資本金 | 7,300 |
| 資本剰余金 | 6,256 |
| 利益剰余金 | 6,763 |
| 自己株式 | △ 288 |
| 株主資本合計 | 20,032 |
| その他有価証券評価差額金 | 237 |
| 土地再評価差額金 | 710 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 50 |
| その他の包括利益累計額合計 | 998 |
| 純資産の部合計 | 21,030 |
| 負債及び純資産の部合計 | 487,987 |

中間連結損益計算書 (2021年4月1日から2021年9月30日まで)

| 科目 | 金額 (百万円) |
|------------------------|--------------|
| 経常収益 | 4,642 |
| 資金運用収益 | 2,985 |
| (うち貸出金利息) | (2,074) |
| (うち有価証券利息配当金) | (887) |
| 役務取引等収益 | 553 |
| その他業務収益 | 611 |
| その他経常収益 | 492 |
| 経常費用 | 4,434 |
| 資金調達費用 | 23 |
| (うち預金利息) | (20) |
| 役務取引等費用 | 470 |
| その他業務費用 | 731 |
| 営業経費 | 2,630 |
| その他経常費用 | 578 |
| 経常利益 | 207 |
| 特別利益 | 0 |
| 固定資産処分益 | 0 |
| 特別損失 | 62 |
| 固定資産処分損 | 0 |
| 減損損失 | 62 |
| 税金等調整前中間純利益 | 145 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 88 |
| 法人税等調整額 | △ 57 |
| 法人税等合計 | 30 |
| 中間純利益 | 114 |
| 非支配株主に帰属する中間純利益 | - |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 114 |

株主の皆さまへ

株式のご案内

| | |
|----------------------|--|
| 1. 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年といたします。 |
| 2. 株主総会 | 定時株主総会は毎年4月1日から3ヵ月以内に招集し、臨時株主総会は、必要があるときにこれを招集いたします。 |
| 3. 定時株主総会の基準日 | 定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日といたします。 |
| 4. 剰余金の配当の基準日 | 期末配当の基準日は毎年3月31日といたします。中間配当を行う場合には、毎年9月30日を基準日といたします。 |
| 5. 単元株式数 | 単元株式数は、1,000株といたします。 |
| 6. 株式事務取扱場所 | <ol style="list-style-type: none"> 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部 郵便物送付先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) フリーダイヤル0120-288-324 (ご利用時間 9:00~17:00 土・日・祝日を除く) 同取次所 みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほ証券株式会社 本店、全国各支店および営業所 株式会社福邦銀行 本店および各支店 |
| 7. 公告方法 | 電子公告といたします。 (ただし、電子公告による公告ができない場合は、福井市において発行する福井新聞に掲載いたします。) |

金 沢

かなざわ Kanazawa



福 井

ふくい Fukui



The Fukuho Bank, Ltd.

発行：2021年12月

編集：株式会社福邦銀行企画部

〒910-0023 福井市順化1- 6- 9

TEL：0776-21-2500 (代表)

<https://www.fukuho.co.jp>